

## 1 月 10 日：銀行株が VN 指数の上昇を維持 (VN-Index +0.25%)

- VN 指数は 7 連騰を終えた後、軟調な推移とともに慎重に取引を開始した。ただ、すぐに銀行セクターが勢いを取り戻し、保険セクターの支えも加わり市場を上昇させた。
- そのため、相場は銀行株の急騰とともに上昇。その後は利益確定売りが出たことで緩やかに下落した。
- 後場にはいっても売り方の勢いは続き、指数は 2 回下落に転じた。
- しかし、銀行株は堅調に推移し、市場回復に貢献。VN 指数上昇の寄与度上位 10 銘柄はすべて銀行銘柄となった。
- 銘柄別では 195 銘柄が上昇、309 銘柄が下落、69 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 12.5%増加し、20.7 兆ドンとなった。

### VN30 指数は銘柄ごとに乖離 (VN-30 +0.21%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、15 銘柄が上昇、15 銘柄が下落。
- TPB (+4.23%)、CTG (+3.33%)、BID (+2.93%)、VPB (+2.35%)、SHB (+2.56%) などの銀行銘柄が指数をけん引した。
- 一方、下落したのは、FPT (-1.97%)、SAB (-1.30%)、HPG (-1.26%)、MWG (-1.05%) などだった。

### セクター・個別株の動き

- 銀行株は本日も好調だった。大手銀行の好決算からこの流れは続いている。本日は、外資系金融機関と提携しているベトナム銀行が良好な利益成長を生み出せているといった報道がされるなど、投資家たちの注目は依然集まっている。
- HPG (-1.26%) や、DIG (-2.19%) といった建設資材銘柄は不調だった。来週の 15 日から開催予定の臨時国会にて、土地法改正が協議される予定、これを前にポジション調整とみられる動きが確認された。

- 外国人投資家は 2170 億ドンの売り越しとなった。売り越し銘柄は引き続き FUEVFNVD が目立った。一方、VCB (+1.94%) と CTG (+3.33%) が大きく買い越された。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。